

一般社団法人日本原子力学会 標準委員会 原子燃料サイクル専門部会
第 63 回 リサイクル燃料貯蔵分科会 (F4SC) 議事録

1. 日時 2023 年 8 月 22 日 (火) 9:00~12:00
2. 場所 OCL 東京会議室及び Webex によるオンライン会議
3. 出席者 (順不同、敬称略)
(出席委員) 浅見(副主査)、白井(幹事)、阿部、市橋、島、清水、高橋(淳)、樋口、藤沢、松本(務)、山根、渡邊、亘(13 名)
(代理出席委員) – (0 名)
(欠席委員) 木倉主査(1 名)
(出席常時参加者) 石川、大岩、影山、菊池、広瀬、柿崎(6 名)
(欠席常時参加者) 高橋(秀)、木下、堂守、村松(4 名)
(オブザーバー) 海老原、松岡(2 名)
4. 配布資料
F4SC63-1 第 62 回リサイクル燃料貯蔵分科会議事録 (案)
F4SC63-2-1 リサイクル燃料貯蔵分科会 人事関連整理表
F4SC63-2-2 人事について (リサイクル燃料貯蔵分科会)
F4SC63-3-1 “使用済燃料中間貯蔵施設用金属キャスクの安全設計及び検査基準：20XX”
改定の進捗報告について(部会報告資料)
F4SC63-3-2 原子燃料サイクル専門部会議事メモ (当分科会報告分のみ)
F4SC63-4-1 リサイクル燃料貯蔵分科会作業会 1 の作業状況について
F4SC63-4-2 日本原子力学会標準「使用済燃料中間貯蔵施設用金属キャスクの安全設計
及び検査基準：202X」(改定案) 【新旧比較表】(作業会 1 担当分)
F4SC63-5 リサイクル燃料貯蔵分科会作業会 3 の作業状況について
F4SC63-6 作業会 4 の活動状況について
F4SC63-7-1 金属キャスク標準の改定提案について
F4SC63-7-2-1 キャスク標準の改定提案 A の審議に関して
F4SC63-7-2-2 BWR9X9 燃料の使用済燃料を乾式貯蔵に追加する原学会標準改定につ
いて
F4SC63-7-2-3 新旧比較表「金属キャスク標準の改定提案(提案 A)」
F4SC63-7-2-4 公開資料関連
F4SC63-7-2-5 「改定の技術的内容に関するご意見伺い」に係る回答
F4SC63-8-1 2023 年度倫理教育リサイクル燃料貯蔵分科会のご意見集約
F4SC63-8-2 講習_R1 日本原子力学会標準委員会倫理教育に関する資料 (2023 年度) (部

会資料)

参考資料

F4SC63-参考 1 標準委員会等運営ガイドライン

F4SC63-参考 2 委員選任等の運用ガイドライン

5. 議事

副主査より、開始時の出席者の確認が行われ、決議に必要な委員総数の2/3以上の委員数を満足している旨の報告がなされた。

(1) 前回議事録確認

- ・ 前回議事録(案)として F4SC63-1 の確認が行われた。

(2) 人事について

- ・ 3人の分科会委員退任が報告され、確認された。
- ・ 新たに2人の分科会委員が議決により選任された。
- ・ 1人の分科会常時参加者解除が報告され、確認された。
- ・ 新たに1人の分科会常時参加者が議決により承認された。
- ・ 新たに1人の作業会1委員が承認された。
- ・ 新たに1人の作業会3委員が承認された。

(3) 標準委員会/原子燃料サイクル専門部会の活動状況

- ・ 幹事より原子燃料サイクル専門部会審議のトピックスとして、L1 放射能評価標準の技術評価の状況について説明があり、学会と規制庁との標準の位置づけに関して認識のずれがあり、規制庁より技術評価対象の標準は、規制庁の技術専門家の出席が必須であることや、事業者の許認可審査と同等の観点でコメントを受けている等の紹介があった。
- ・ 清水委員より、F4SC63-3-1に基づき、原子燃料サイクル専門部会で報告した金属キャスク標準の改定の進捗状況に関して説明があり、中間報告をせずに進めることの了解がとれた旨報告があった。

(4) 作業会1の作業状況について

- ・ 松本委員(作業会1主査)より、F4SC63-4-1に基づき、作業会1の作業状況について報告があった。
- ・ F4SC62-3-2 の新旧比較表(作業会1分担分の改定)に関するコメントがあれば所定の書式(資料 F4SC63-7-1 別紙)に記入し、3週間後の9月12日までに分科会3役及び作業会1主査へ連絡することになった。

(5) 作業会3の作業状況について

- ・ 藤沢委員(作業会3主査)より、F4SC63-5に基づき、作業会3の作業状況について報告があった。
- ・ 米国の考え方と日本の現状とはかなり異なる部分もあり、どのように標準に反映していくかが課題であ

ることから、作業会で悩んでいる課題を整理し、分科会で意見を確認することになった。

(6) 作業会4の作業状況について

- ・ 清水委員(作業会4幹事)より、F4SC63-6に基づき、作業会4の作業状況について説明があった。
- ・ 前回の改定で学会事務局コメント対応に時間を要した経験を活かし、早めに学会事務局へ意見伺いをするようになった。

(7) 標準改定案について

- ・ 清水委員(作業会4幹事)より、F4SC63-7シリーズに基づき、以下の説明があった。
 - BWR9×9 燃料の使用済燃料を追加することの改定点
 - 原子力学会の年会及び PATRAM22 での公開状況
 - 作業会4 分担分の改定提案(前回コメント回答含む)
- ・ 質疑において以下のコメントがあった。
 - 次回分科会では、専門部会、標準委員会の改定提案資料を審議することになる。学会の作法に従い必要な資料を準備し、事前に幹事会等で確認すること。
- ・ 作業会4担当分の改定提案に関するコメントがあれば所定の書式(資料 F4SC63-7-1 別紙)に記入し、3週間後の9月12日までに分科会及び作業会4の3役へ連絡することになった。

(8) 倫理教育結果について

- ・ 幹事より、F4SC63-8 シリーズに基づき、倫理教育における分科会及び専門部会の意見について説明があった。また、分科会委員全員の倫理教育が実施されたことが報告された。
- ・ 分科会委員の質問事項等が議論され、倫理教育に関してより理解を深めることができた。

(9) その他

①今後の予定について

- ・ 幹事会 : 2023年10月6日(火) 午後
- ・ 分科会 : 2023年10月16日(木) 午後

以上